

平成23年3月17日に宮崎市で発生した突風について
(気象庁機動調査班による現地調査の報告)

3月17日14時頃に宮崎市^{さどわらちょうひがしかみなか}佐土原町東上那珂地区で突風が発生し、ビニールハウスが損壊する被害が発生しました。

このため17日、宮崎地方気象台は気象庁機動調査班を派遣し、現地調査を実施しました。

結果は以下のとおりです。

(1) 突風をもたらした現象の種類

この突風をもたらした現象は塵旋風^{*}と推定しました。

(根拠)

- ・塵や飛散物が渦を巻くのを目撃したという証言が複数あった。
- ・被害発生当時、被害地付近には積乱雲は発生しておらず晴れていた。

(2) 強さ (藤田スケール)

この突風の強さは藤田スケールでF0と推定しました。

(根拠)

複数のビニールハウスの損壊があった。

* この資料は、速報として取り急ぎまとめたもので、後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

※塵旋風 (じんせんふう) :

晴れた日の昼間に地上付近で発生する鉛直軸を持つ強い渦巻きで、突風により巻き上げられた砂塵を伴う。竜巻と違い積雲や積乱雲に伴わず、地上付近の熱せられた空気の上昇によって発生する。

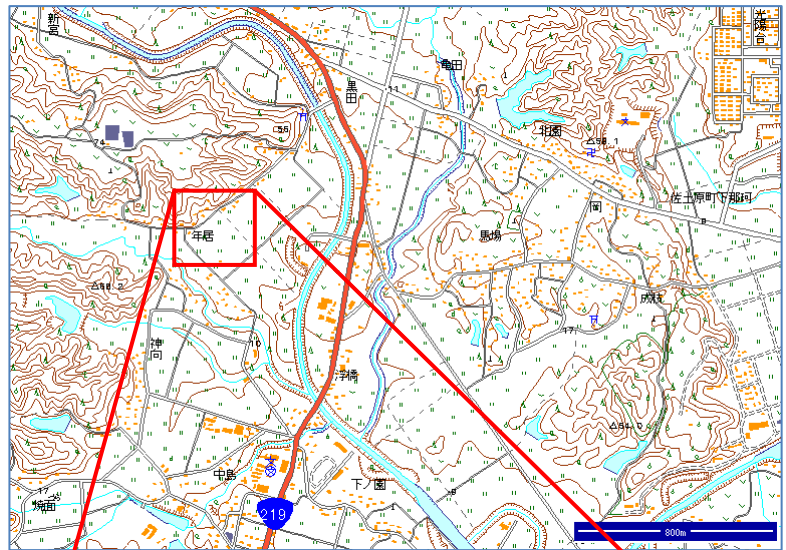
本件の問い合わせ先
宮崎地方気象台 防災業務課
電話 : 0985-25-4032



調査結果資料（被害状況、聞き取り状況）

実施官署：宮崎地方気象台

実施場所：宮崎県宮崎市佐土原町東上那珂

実施日時：平成23年3月17日15時40分~17時30分



-  被害発生場所
- ① ② 写真撮影場所
-  写真を撮影した方向



・被害状況写真

①(左)と②(右)ビニールハウス倒壊の様子



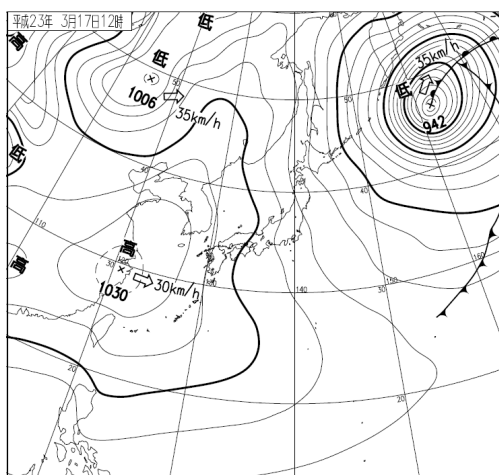
・聞き取り状況

- 西の風が強く吹いていた。
- 17日14時頃、近くのビニールハウスで作業をしていたらバリバリという音がしたので、外に出てみたらビニールハウスが損壊していた。
- 被害地方向に塵や飛散物が巻きあがった状況を見た。

気象状況

17日12時には、宮崎県は移動性高気圧に覆われ晴れていた。
九州南部の上空およそ1500メートルでは、氷点下6度の寒気が流れ込み、その影響でやや強い風が吹く状況であった。

宮崎市には当時、強風・乾燥注意報（17日04時56分発表）を発表していた。



平成23年3月17日12時の地上天気図



平成23年3月17日13時～16時

西都アメダス観測所の前1分最大瞬間風速時の風向(上)と前1分最大瞬間風速(下)

謝意

この資料を作成するにあたり、関係機関の方々及び住民の方々にご協力いただきました。ここに謝意を表します。